

1月30日、特別養護老人ホーム白銀荘で18人の方が参加して、家族介護者教室が行われました。これはお年寄りのいる家庭や地域の人に介護の仕方を学んでもらうために、毎月行っているもの。

今回は、家庭で簡単に作れる介護用品を使っの指導が、楽しく行われました。同ホームの職員から「実際に役立つことをやっているの、ぜひたくさんの方ご参加ください」とのことです。

お

つ
だ
い



花
い
っ
ぱ
い

1月19日、県農業技術センターでトルコキキョウ生産農家15人が参加して、研修会が行われました。

現在南国市では、トルコキキョウ農家は増えているそうで、この会は技術の向上とよりいっそうの普及のために定期的に行われているもの。同センター花き科の東浅男さんから、効率的な育成の仕方などについて説明があると、農家の方たちは真剣に聞き入っていました。

そのあと、各農家を見学し、お互いに情報交換をするなど積極的に取り組んでいました。

風
雅
の
探
求



1月24日、大窪公民館を会場にして、第五回南国市俳句大会が開催されました。市内外、79人の方から送られてきた352句を参加者が真剣な面持ちで選句。市長賞2句、議長賞2句のほか、19句が各賞に選ばれました。

また、俳誌「夏灯」の選者などとして知られる岩村牙蔵氏を講師に迎え、「俳句の伝統と現代俳句」について講演がありました。



素
敵
な
町
に



カ
ン
ツ
め
さ
し
て



2月1日、穏やかな陽気のなか、高ヶ池運動場で第4回市長杯ゲートボール大会が開催されました。

ゲートボールを通じ心身の保持増進を図るとともに、お互いに親睦を深めようといわれたもので、参加24チーム、155人のみなさんは、元気いっぱいプレーしていました。

また、市民体育館では、120人ほどが参加して第5回市長杯スカッシュバレー大会が行われ、熱戦が繰り広げられました。



1月26日、国分寺で同寺自衛防火団（吉川競団長）による防火訓練が行われました。

これは昭和24年、法隆寺金堂が火事になった同日を文化財防火デーとし、文化財を守るという精神を養うため、全国で一斉に行っています。

器具の点検・整備のあと、放水・消火訓練をし、いざというときに備えました。

防
火
の
た
め
に



カ
メ
ラ
リ
ポ
ト

2月7日、国分川でシバ焼きが行われました。

これは川の清掃と、ゴミを捨てないようにというPRをかけて「国分川をきれいにする会（門田理博会長）」が、平成元年から行っているもの。

今年は、高知カシオや西国電力の社員らも参加、700人ほどが約12トンのゴミを回収しました。



美
し
く



正
し
い
知
識
を

1月19日に、南国市小中学校長会（会長・百森善郎大窪小学校校長）が後免野丘小学校で開かれ、県内で初めて「エイズ問題」について話し合いました。

これは、病気そして人権問題の2面から「エイズ」を理解しようと企画されたもので、市内の小中学校の校長と養護教員ら約30人が出席。

南国中央病院の山本弘志院長が「性教育とエイズ教育」と題して講演。エイズの感染経路や症状、予防方法などについて説明を行い、出席者は熱心に耳を傾けていました。